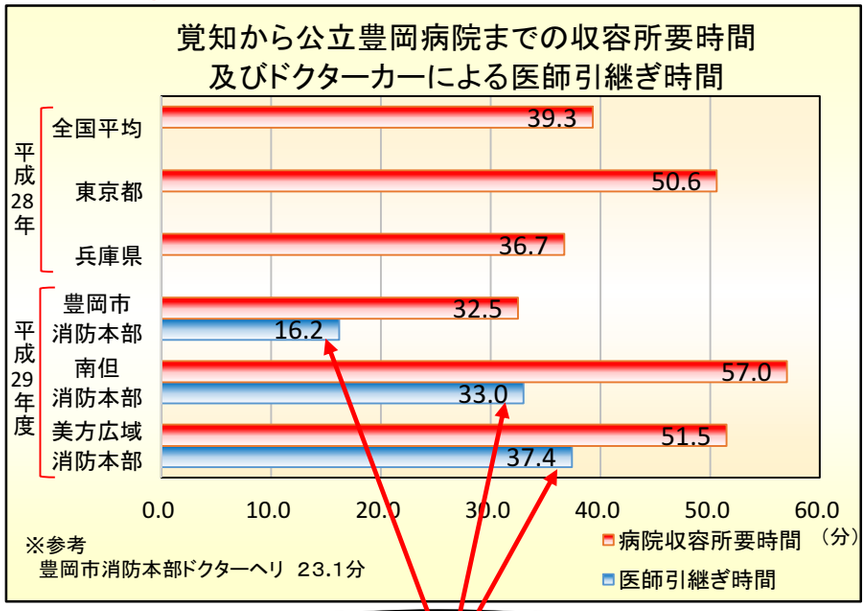
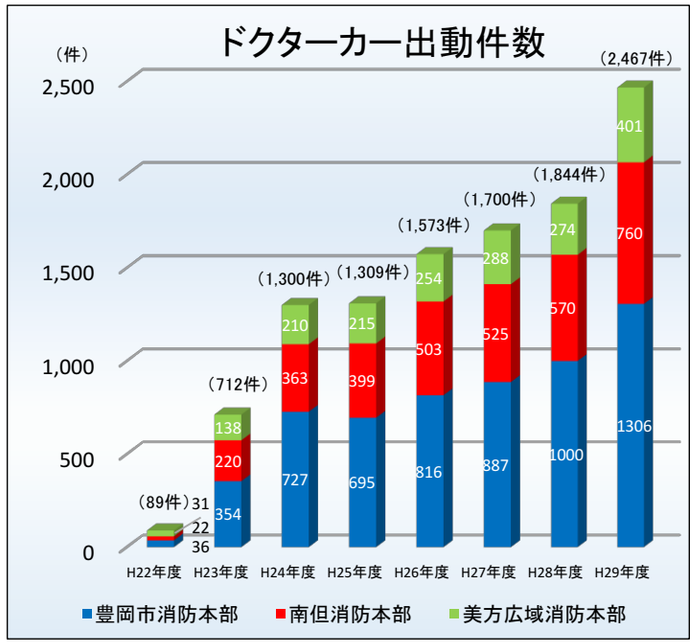
北近畿豊岡自動車道・山陰近畿自動車道は「いのちの安心と希望をもたらす道」



全線が開通すると、さらに短縮ができ
生存率を大幅に高めることが可能！

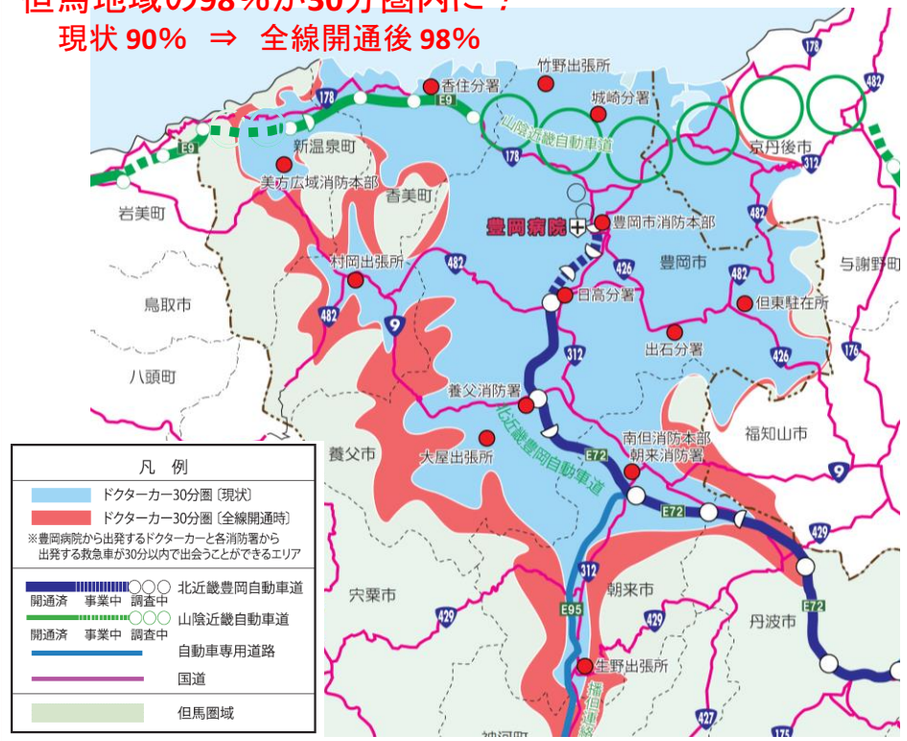
出動件数　年間2，467回

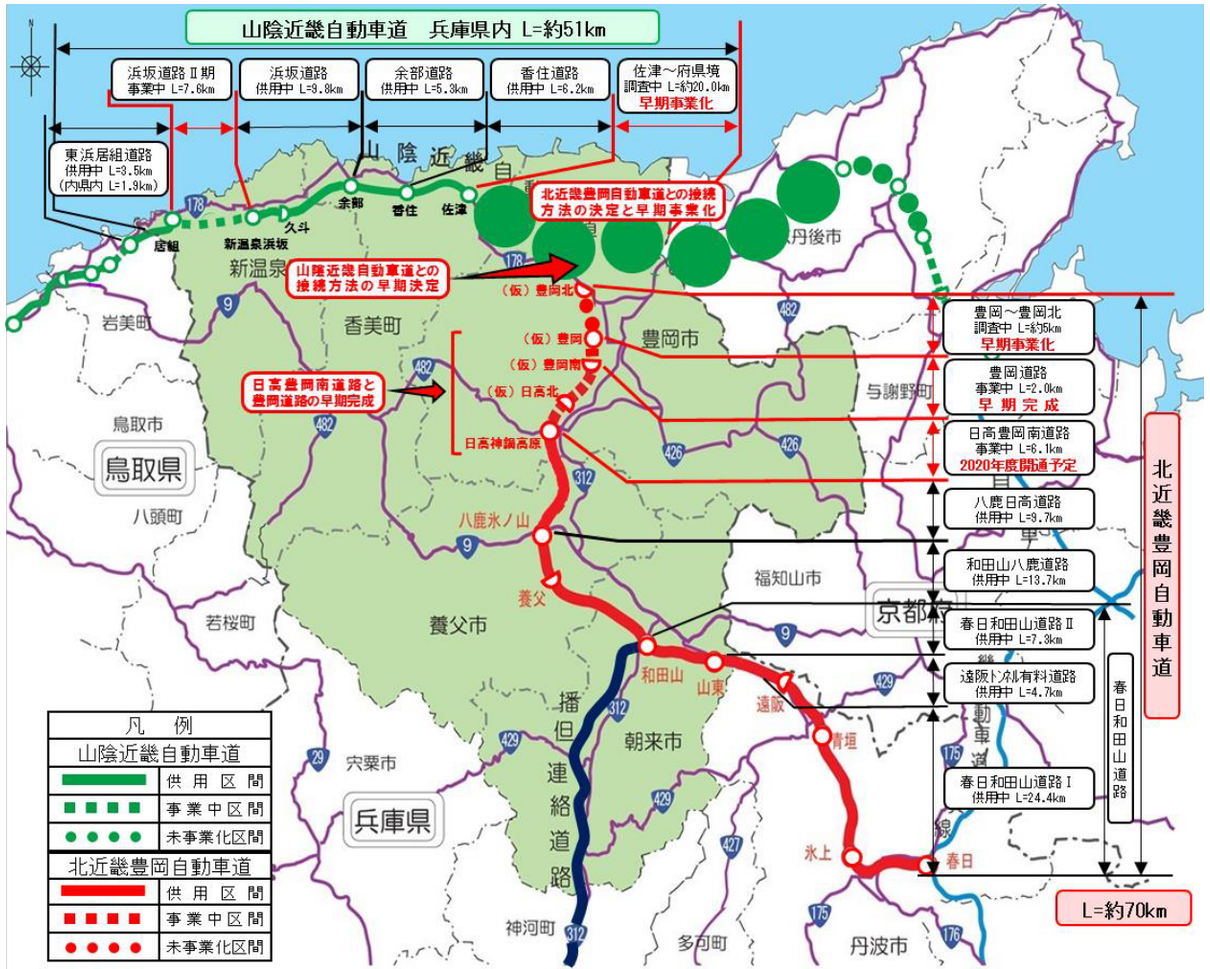


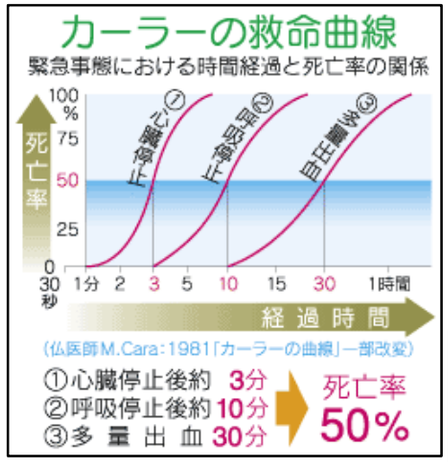
※H22.12.15運行開始
養父市消防本部と朝来市消防本部はH25.4.1に統合し、南但消防本部となる
資料：豊岡市消防本部HP

兵庫県北部における救急医療と道路整備（整備効果）

但馬地域の98%が30分圏内に！
現状 90% ⇒ 全線開通後 98%







道路整備の延伸により、但馬唯一の第3次救急医療機関である公立豊岡病院へのアクセスが向上し、ドクターヘリと併せて、ドクターカーが威力を発揮する

平成27年度
ドクターカーによる覚知から医療介入までの時間　22.5分
救急車による覚知から医療介入までの時間　41.0分
※内因性の心肺停止状況による通報（交通外傷、転落墜落などの外因性のものを除く）
道路整備の延伸により、さらに時間の短縮が可能となる
（豊岡病院 管理部管理課調べ）